

Prinova グループを100%子会社化 グローバル展開をさらに加速

長瀬産業株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長：上島 宏之、以下「長瀬産業」）は、2019年に連結子会社化した、食品素材の販売・加工製造を展開する Prinova Group LLC（米国イリノイ州、President: Don Thorp、以下、「Prinova グループ」）の持ち株比率を、従来の93.33%から100%に引き上げ完全子会社化しましたのでお知らせします。なお、Prinova グループの経営体制に変更はありません。

Prinova グループは、主力事業であるスポーツニュートリションの旺盛な需要に支えられ、M&Aによる事業拡大、新工場の開設等を経て順調に売上げを拡大し、2022年度の売上高は1,927億円（2020年度866億円）となっています。また、Prinova グループの拠点は13ヶ国23社（2023年6月現在）で、事業エリアも拡大しています。

NAGASEは、引き続き Prinova グループを食品素材事業拡大の戦略的基盤と位置づけ、当社100%子会社である株式会社林原（2024年4月よりナガセヴィータ株式会社に社名変更）の食品素材事業と掛け合わせ、グローバル展開をさらに加速してまいります。

■Prinova グループの主な動き

-2021年10月

甘味料ディストリビューターの The Ingredient House, LLC（米国）を子会社化

-2021年12月

製粉、微粉化、ブレンディングなどを手掛ける Lakeshore Technologies, LLC（米国）を子会社化

-2022年10月

米国ユタ州にスポーツニュートリションの受託製造工場を新設

◆本件に関するお問い合わせ先

長瀬産業株式会社 <https://www.nagase.co.jp/>

<報道に関するお問い合わせ>

グローバルコミュニケーション本部 広報室 TEL：03-3665-3640